

JSR 次世代育成支援対策行動計画（第8期）

1. 計画期間 令和2年4月1日～令和5年3月31日まで
2. 現在の課題
 - ・両立支援の制度については整備を進めてきたが、その制度が効果的に利用されているかの確認が必要
 - ・仕事と育児等と両立している社員が、仕事で成果を上げられるような支援が必要
3. 目標と取組内容
 - 【数値目標】
計画期間中に育児休業の取得率及び取得期間を以下の水準以上にする。
男性社員：取得率を30%以上、取得日数を平均10日以上にすること
 - 【取組内容】
 - ① 両立支援制度の実効性調査と利用促進
両立支援制度の利用状況の実態を調査し、実効性のあるものかを確認する。また利用促進のため、社員へのプロモーションやセミナーを検討し、実行する。
 - ② 男性が育児に取り組む意識の醸成、風土づくり
性別役割分担意識を払拭するための、マインドセットセミナーを企画する。また併せて子が生まれた男性社員や上司等へのヒアリングを行い、育児休業を取得したい男性社員が取得しやすくなる施策を検討し実行する。

以上